

## 背景

### 【増毛町の概要】

- 果樹経営と水稲を基幹とした水田複合経営が営まれている
- 農業者の高齢化や後継者不足により、農家戸数は減少し、1戸あたりの経営面積は拡大している
- 平成28年度から水田の基盤整備が実施され、面積が大区画化し効率的な作業が可能となった

### 【地域の課題】

- 今後の地域農業を維持するため、より効率的な作業体系の確立が求められている

## 普及活動内容

- 農業者、関係機関を対象に、重点地区の農家ほ場で、地元企業の協力のもと、水稲湛水直播栽培は種実演会を開催した



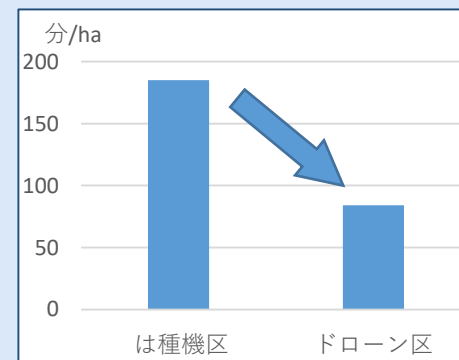
- 実演会では、ドローンと播種機による作業の比較も行った



## 普及の成果

### 【具体的な成果】

- 水稲直播栽培を検討している農家や関係機関のドローンに対する理解が深まった
- 実演会を行った農家は、R5年度からの導入を検討
- ドローンによるは種作業時間は、は種機より5割以上削減された



### 【成果のポイント】

- 重点地区の農家で実演会を開催し、農家の意見を反映しながら取り組めた